

参考 行政サービスの充実をめざして

北九州市の先進的な政策・充実した政策

環境・産業・経済

● 海外水ビジネスの推進

本市は、20年以上にわたる国際技術協力で培った相手国との人的ネットワーク、ノウハウ等を活かして、海外水ビジネス展開を図っています。

全国に先駆け設立した「北九州市海外水ビジネス推進協議会」を軸に、官民が連携し、カンボジア、ベトナム・ハイフォン市、インドネシアなどを対象に、計画づくりから設計、建設、維持管理、事業運営までを含む海外の水ビジネス案件の受注を目指しています。



● ベトナム社会主義共和国ハイフォン市と姉妹都市協定を締結

本市は、平成26年4月、ベトナム社会主義共和国ハイフォン市と姉妹都市協定を締結しました。ハイフォン市は、人口190万人で、ホーチミン市、ハノイ市に次ぐベトナム第三の都市であり、ベトナム北部最大の港湾都市として発展を遂げてきました。この締結により、両市にとってメリットのある交流を推進し、ハイフォン市のインフラ整備や都市環境の改善に貢献するとともに、アジアの活力を取り込んだ本市の経済成長につなげていきます。

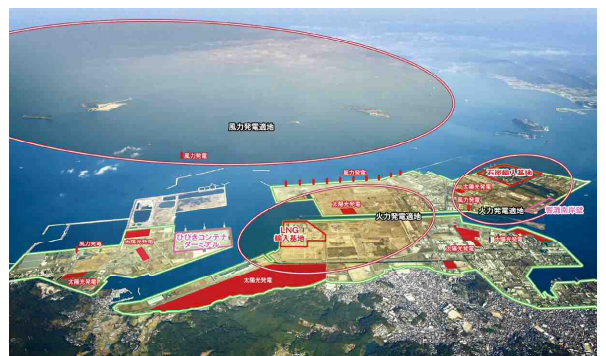


● 日本貿易振興機構（ジェトロ）と連携協定を締結

本市は、北九州市新成長戦略推進の一環として、相互に有益な連携を強化し、地域企業の国際ビジネスへの支援を一層推進することを目的として、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）と連携協定を締結しました。ジェトロとの連携協定締結は政令市初で、世界55カ国70ヶ所以上の海外事務所ネットワークと海外展開の知見・ノウハウを持つジェトロとより強固に連携することにより、本市が取り組んでいる海外ビジネス事業の更なる推進が期待されます。

● 地域エネルギー拠点化事業の推進

本事業は市民生活や産業活動などの地域を支える低炭素・安定・安価なエネルギーの供給を目指すもので、地域エネルギー拠点の形成は、市の成長を支える基盤として非常に重要となります。響灘地区（若松区）を中心に北九州市新成長戦略の主要プロジェクトとして取り組むもので、洋上風力発電や高効率火力発電所の立地推進、地域エネルギーマネジメントなどの具体的な取組みを進めます。



● 産業用ロボット導入支援センターを開設

本市は、「産業用ロボット導入支援センター」を北九州学術研究都市「技術開発交流センター」内（若松区ひびきの北）に開設しました。ここでは、市内の中小企業の生産性向上を図るため、産業用ロボットの導入並びに活用支援を総合的に行い、ものづくりの街の競争力・技術力の強化を図っていきます。

